

8848 820 70 SARS 隔離 高齢 院内感染 台湾 カナダ モンゴル

新型肺炎の感染が終息したはずのトロントで死者3人 (2003.5.26)

新型肺炎() = 重症急性呼吸器症候群の感染が続いています。
 感染が終息したとみられていた()のトロントで、新たに感染による死者が3人出ました。感染は病院関係者が中心で、家族など()人以上を()する措置を取っています。オンタリオ衛生局によると、院内感染の可能性があり、今後の調査で感染者が更に増える可能性があると言っています。
 こうした中、日本は医療専門家チームを26日午後、()に派遣します。当局の要請に日本政府が応じたもので、国立仙台病院、成田赤十字病院の医師ら3人が、29日までの4日間、()衛生当局者らと台北市内の病院などを視察し、感染者への対症療法や()に対する対策などをアドバイスすることになっています。

三浦雄一郎さん、エベレスト登頂 最高齢記録更新
 朝日新聞社に22日入った連絡によると、世界最高峰エベレスト[()メートル]に挑んでいた冒険スキーヤー、三浦雄一郎さん()歳と次男でモーゲルの元五輪代表、豪太さん33歳、カメラマンの村口徳行さん46歳が同日午後零時10分(日本時間同3時25分)、登頂に成功しました。三浦さんは同峰の最()登頂記録を更新しました。



横綱として初の優勝に安堵の表情 朝青龍会見
 大相撲5月場所で、2場所ぶり3度目の優勝を果たした横綱・朝青龍が千秋楽から一夜明け、会見を行いました。()人初の横綱となって2場所目、見事、横綱として初めての優勝を飾った朝青龍が安堵の表情を浮かべ、胸のうちを語りました。

横綱朝青龍:「場所が終わったという気がしない、朝から気合が入ってます」、「横綱になって優勝できるのかといろいろ迷ったこともあったけど、そういう意味で今回の優勝は本当に良かった」

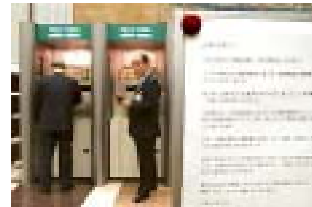


1万5000 1000 30 8 税金 組合 国民 給与 世論調査 公的

「りそな銀行」夏のボーナスなし (2003.5.26)

()資金の注入が決まった「りそなグループ」は、従業員の夏のボーナスを全額カットすることにしました。「りそな」はボーナスの全額カットをすでに()側に通知しています。対象となるのは「りそな銀行」や「埼玉りそな銀行」などの従業員およそ()人です。「りそな」はまた、()も大幅に引き下げの方針で、年収を()%カットします。「りそな」は当初、6月にボーナスを支給する予定でしたが、()資金の注入を受け、人件費の一段の削減は避けられないと判断したものです。

このところ、大手銀行は人件費の削減を相次いで打ち出していますが、ボーナスを全額カットするのはこれが初めてです。



「銀行危機これからも」ANN(テレビ朝日)
 「りそなグループ」への()資金投入が決まりましたが、国民の()割以上が「今後も大手銀行の経営危機が起こる」と考えていることがANNの()で分かりました。

()によると、「りそな」に続いて今後、大手銀行の経営が行き詰まる」と予想したのは全体の82%に達し、ほとんどの()が不安を感じていることが明らかになりました。今後も第二、第三の「りそな」が現れる可能性があると言われている、金融不安は解消されていません。今回、「りそな」への()資金投入について、「支持する」と答えたのは3割に満たないのに対し、6割近い人が「支持しない」と答えています。()で銀行を救済することへの国民の拒否反応が強いことが浮き彫りになりました。また、「りそな」は内部から昇格する新しい社長の下で再建を目指しますが、「経営立て直しが可能だ」と予想したのは全体の10%にとどまりました。

一方、保守新党の松浪健一郎議員が暴力団員から秘書給与の肩代わりを受けていた問題では、87%の人が「松浪議員は辞職すべきだ」と答えました。また、小泉内閣への支持率は51.8%と、前回の調査と比べて6.1ポイント増えました。逆に「支持しない」と答えた人は前回から8.9ポイント少ない31.4%となり、小泉支持が拡大しています。今回の調査は24,25の両日、全国()人の男女を対象に行われました。